



宇宙特急便



緊急事態宣言に思う。「天気晴朗ナレド波高シ」

明治時代、日本海海戦でロシアと戦った日本側電信文だ。勝利の原因のひとつは天気良く視界は良いが波が高いため船が揺れ照準に手間取る大砲に頼らず広範囲に連続発射できる中小口径連続速射砲と、当たると破片と炎で周辺を焼き尽くす特殊火薬(下瀬火薬と言われる)の威力と言われる。さて、欧米はコロナ戦で罰則を伴う特定都市封鎖(大砲)で戦ってきた。

一方我々の戦場は広い都市圏だ。大砲のような迫力はなくとも潔癖な国民性を武器に一齐にコロナと戦う。ウオッシュレットを開発したように衛生感度抜群な上、真面目でおしんのように地道で辛抱強い我々!? 決して欧米追随ばかりではない、どっこいニッポン的作法の真価が問われる。

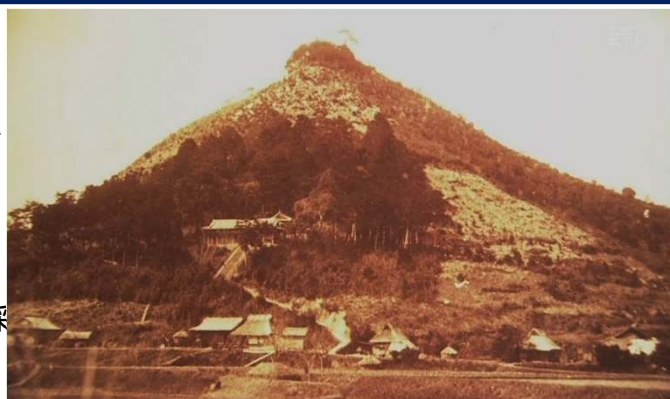


人工的生活の代償

林業人口減少で国は山林整備を民間に任せるようになりました。

最近、山の保水力や植生、生き物との十分なバランスを考へることなく経済合理性優先の大規模伐採(皆伐)が増えていると聞きます。(伐採後再造林の義務はないとか!?) 一方長い時間をかけて健全な森林を守り育てる自伐型という林業請負スタイルに注目が集まっています。

人の手の入らない山林は根腐れ等で風倒木になったり伐採後、剥き出しのままの山肌は山崩の原因ともなります。住みにくくなった動物は人里に現れ雑菌をも持ち込みます。自然と隔離され、快適な人工的生活を送る現代人には脅威です。



【幕末・明治時代の禿(はげ)山】
山林は人々の生活エネルギーの宝庫だった。



誕生日おめでとう。

二十四節気

3日 M. Y
13日 H. T
21日 K. N

6日頃 立夏(りっか)
新緑に彩られ晴天が続くころ。
21日頃 小満(しょうまん)



秋に蒔いた麦の穂が付き少し満足する意味合いがある。田植の準備が始まる。
平塚の日の出 4:40
日没 18:38

今月のひとこと

世代が移り変わり100年前の惨事は教訓からやがて昔話となる。昔話がリアルな姿を見せるのはその頃だ。 河面



株式会社スペースエクスプレス

〒254-0014 神奈川県平塚市四之宮 1-9-45
TEL: 0463-21-5522 FAX: 0463-21-5529
<http://www.spaceexpress.co.jp>



代表取締役 河面 直